

施設長 各位

那覇市医師会

会 長 山城 千秋
担当理事 宮城 政剛



日頃より予防接種事業及び感染症対策にご支援ご協力賜り、感謝申し上げます。
早速ですが、「新型コロナウイルス感染者に関する “味覚嗅覚異常” 」について「真栄城徳秀先生（真栄城耳鼻咽喉科）」よりご教授いただきましたので下段にてご報告致します。
☆ 問合せ先：那覇市医師会・事務局（上地・上原） TEL 098-868-7579

新型コロナウイルス感染と「味覚・嗅覚障害」に関して

今までの症例定義とは別に、新型コロナに感染した野球選手、お笑い芸人で味覚嗅覚異常を訴える方が出てきています。

通常、上気道炎で鼻汁が多いなどが多い症例で比較的治癒時期に同症状を見ることが非専門医の中でもあります。

今回の新型コロナウイルス感染者における味覚異常と通常の上気道炎に見る味覚・嗅覚障害で臨床的に、または疾患の時相的に鑑別する手段があればご教授をお願いしたいと思います。

もし、ある程度の鑑別する方法があるのであれば、またそうでなくても鑑別する症状がない場合も陰性所見として、情報がございましたら会員の先生方に周知したいと思います。

1. 風邪症状がないにもかかわらず、この2週間以内に急ににおいが分からない、また、味が分からなくなった方は、最寄りの「帰国者・接触者相談センター」に連絡して新型コロナウイルスの検査を受けて下さい。 と指示しています。

Q1. 新型コロナウイルスの可能性の少ない嗅覚・味覚異常は鑑別できますか？

A1. 新型コロナウイルスの否定的なケース

- ・2カ月以上前から持続する嗅覚・味覚異常・重症のアレルギー性鼻炎または両側慢性副鼻腔炎または両側の大きな鼻茸（鼻内ポリープ）を有する場合

Q2. 上気道炎がある場合は、どの様な場合に例えば病気の初期、中期、後期で発症するケースが多いのかどうか？

A2. 上気道炎との関係

- ①上気道炎＋新型コロナ合併⇒ 上気道炎初期からの嗅覚・味覚異常が多い
- ②上気道炎のみ⇒上気道炎が治りかけ、または治った後からの嗅覚・味覚異常が多い。

以上です。